

磐井川地区民有林直轄地すべり防止事業  
第1回概成検討委員会 議事概要

1 日 時

平成29年7月26日（水） 13:30～16:00

2 場 所

岩手県一関市竹山町7番5号 岩手県県南広域振興局一関地区合同庁舎3階会議室

3 出席者

（委員）

井良沢 道也

（岩手大学農学部教授）

宮城 豊彦

（東北学院大学教養学部教授）

大丸 裕武

（国立研究法人 森林研究・整備機構森林総合研究所 研究ディレクター）

岡本 隆

（国立研究法人 森林研究・整備機構森林総合研究所 森林防災研究領域チーム長）

阿部 義樹

（岩手県農林水産部 林務担当技監）

長田 仁

（一関市 副市長） ※代理出席 農地林務課長

島内 厚実

（東北森林管理局計画保全部長）

4 議事内容

審議テーマ	主な内容
1. 概成に向けての取り組みと基準	概成判断のための5つの基準案と考え方（フロー図）についての検討。
2. 課題の抽出	概成判定基準等により、今後の対策が必要とされた地すべり小ブロックの抽出方法の妥当性についての検討。
3. ニゴリ沢旧I-2ブロック	目標安全率に達成していない地すべり小ブロックの現状を踏まえ対応策を検討。
4. 岡山A-2ブロック	
5. 岡山D-1ブロック	
6. 構造物の健全度	補修が必要と判定された施設への対応策の検討。
7. 今後の課題	移管後に予想される課題に対する対策案の提示（航空レーザー、GIS台帳、地域の防災力強化など）。

## 5 検討結果

- 1) 第1回検討委員会では概成判定の考え方、それぞれのブロックの取り扱い、今後の課題、施設の点検等、各審議テーマについては事務局より提案・報告があり、概ねの方向性が了承された。
- 2) 第1回検討委員会で提言された意見・質問に対する回答や、効率的かつ効果的な維持管理のあり方など課題として提示されたものを、事務局より第2回委員会において報告すること。